

株式会社エフエム茶笛

平成 24 年度第 6 回番組審議会議事録

1 . 開催年月日 : 平成 25 年 2 月 15 日 (金) 16 時 00 分 ~ 17 時 00 分

2 . 開催場所 : 株式会社エフエム茶笛 2 階 会議室

3 . 委員の出席

委員総数 : 6 名

出席委員数 : 6 名

出席委員 : 大山博 (番組審議会委員長) 水村雅啓 細田和男 小林昌幸
宮岡利雄 飯島静江

放送事業者側出席者 : 代表取締役社長 荻野 喜美雄
専務取締役 東 たか子
営業課長 宮岡 洋明

4 . 議 題 : 番組の放送内容について

5 . 議事概要 : 議題に沿って各委員お一人お一人の放送聴取の感想・意見・疑問点などを挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら会を進めた。

6 . 審議内容

委員 長：これより各委員からご意見をいただきます。

委員：防災への取組みについてです。番組の中で「ハート・ニット・プロジェクト」を採り上げていました。そこで、実際に被災した方々へ毛糸を提供して編んでいただいたニット製品を販売するという取組みを、初めて放送で知りました。これに限らず、こうした被災地での情報も採り上げ続けていただきたいです。

事業者：被災地の臨時災害放送局では、被災者であるリスナーの方々の中に、やり場のない鬱屈を放送局へ向けてくる方々もいらっしゃるそうです。NHK「ラジオ深夜便」で土曜日を担当していた女性からの話ですが、コミュニティ放送がもう一つ脱皮できない原因は、リスナーへの呼びかけの多くが「皆さん」であるという点を挙げていまして、これを「あなた」と呼びかける番組を作っていくべきだとのご意見を聞きました。先に挙げました臨時災害放送局では、番組内でのリスナーへの呼びかけを「あなた」へ替えたところ、そうした声が収まったということです。当社でも参考にしていきたいと思います。

委員：番組作りそのものは、それぞれ個性があり、今回の審議会に先立ちよく聴きましたが、なかなか（マイナスの）指摘をする部分が見当たりませんでした。車で聴きながら帰宅しても、すぐに車を降りずにしばらく聴いていたくなるような番組もありました。親しんだベテランのパーソナリティは耳馴染みもあり、落ち着いて聴いていられます。J C B A インターネットサイマル放送で聴く他局を比べても、番組作りのレベルの高さを感じます。特に選曲は、聴く側の感覚や年代の個人差にもよりますが、私にとっては自分の好みに合った 50 年代終わり～70 年代のヒット曲からヒットしていない曲まで、よく揃えて放送していると感じました。J C B A インターネットサイマル放送で聴く他のコミュニティ放送局も、地域ごとに個性のある放送をしています。エフエム茶笛として、全国の模範になるような番組作りを目指していただきたいと思います。

委員 長：半蔵門のスタジオからの「サタデーオールリクエスト」は、男女の掛け合いでテンポよく放送しています。自社放送とは異なる話のリードの仕方など、エフエム茶笛とは違うと感じました。

事業者：(株)ミュージックバード制作の番組です。放送作家が別にいますので、確かに当社とは番組制作や放送の環境が異なります。

委員：この土地や地名に関すること、例えば先日も「行政道路」の名前の由来や地元
の方言について採り上げるコーナーが多くあります。歴史あるお話にはつい引
き込まれてしまいます。「人間弁」等を耳にすると、懐かしさと温かさを感じ
て心がなごみます。NHKでは「日本語で遊ぼう」という子ども向けの番組が
ありますが、日本語のバリエーションを使って遊ぶというものです。この番組
は、子供だけでなく大人にも好評であると聞きます。方言には、使い方によっ
ては話の小道具にもなりますし、周りの雰囲気と和ませるといった役目もあり
ます。エフエム放送として地域文化を紹介するだけでなく、こうした文化を
保存していくこともコミュニティ放送の役割であると感じました。

委員長：以前に放送していました「ぐぐっと群馬・観光情報」は良い番組でしたが終了
してしまったのですね。

事業者：残念ですが、広告主様からの放送料予算を獲得できず、既に終了しております。

委員長：出席委員の皆様ありがとうございました。これにて議事を終了させていただきます。

(以上で議事終了)

7 . 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申又は改善意見の内容	事業者による対応措置	対応措置の実行年月日
特になし。	特になし。	

8 . 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

本議事録を、下記の日時、方法にて公表・閲覧可能と致します。

・2月19日より、弊社ホームページ（URL <http://www.fmchappy.jp>）にて掲載。

9 . その他の参考事項

特にありません。

以上

社 名	株式会社エフエム茶笛
-----	------------